

2004/08/13-19:53

「一番乗り」は日本人大学生＝五輪開会式が行われるアテネ総合会場〔五輪〕

【アテネ13日時事】13日夜（日本時間14日未明）、いよいよ開幕するアテネ五輪。開会式が行われる五輪スタジアムがあるアテネ総合会場の正面ゲートに同日、「一番乗り」したのは、日本人大学生の長谷川慎さん（22）ら3人。「とにかくオリンピックが見たかった」といい、正面ゲート前の地下鉄イリニ駅で前夜から徹夜した。

長谷川さんは愛知県豊田市出身で、英国の大学に留学中。大きなリュックを背に、11日夜にイタリアを船で出発。12日午後、ギリシャのパトラスに到着し、列車でアテネに着いた。ユースホテルに泊まるつもりだったが、「宿泊費があまりに高かった」ため野宿を覚悟。どうせなら、と午後10時ごろ会場までやってきた。列車の中で知り合ったフランス人大学生エリック・ルゲさん（20）、友人の千葉県出身の男性（26）と一緒に。

旅費は、英国の遊園地でアルバイトしてためた。サッカーとビーチバレーのチケットを入手して見るつもりという。「本当は開会式も見たいけど、チケットが高いのであきらめた」。

小学生の時からサッカーをやっていたので、男子サッカーの活躍に期待しているという。12日の試合で日本は敗れたが、「見てないので実感がわからない。見てたら、かなり盛り上がったと思うけど...」と意外にも冷静だ。

「オリンピックを見るなんて、夢のまた夢だった。なんてったってオリンピック」と期待に胸を弾ませていた。
長谷川慎（はせがわ・しん）



アテネ五輪総合会場に一番乗りした長谷川慎さん=13日、アテネ（田中賢二撮影）

(C)時事通信社

閉じる